

2019年度 ちはら台地区社会福祉協議会 全体計画

活動部門	内 容
総会	年1回 平成31年4月21日(日) 午前10時～支所会議室
理事会	年3回 7月7日、9月29日、4月4日（予定）
役員会	年1回以上 ※必要に応じ会長が招集
部会連絡会議	年4回 6月9日、9月15日、12月8日、3月1日（予定）
第2層協議体会議	年4回 部会連絡会議終了後に実施
福祉行動計画推進委員会	年2回 ※必要に応じ委員長が招集
通いの場事業推進	14団体が継続実施 新規実施団体見込み（7団体）
役員研修会	2020年3月7日（土）に実施予定
秋の演奏会	10月20日（日） ちはら台コミュニティセンター
ちはら台福祉のつどい	11月17日（日） ちはら台コミュニティセンター
福祉バザー	11月3日（日） コミセン文化祭にて実施
災害支援ボランティア事業	2020年2月8日（土）避難所訓練実施予定
市社協会議関係	市社協評議員会 3回 地区社協連絡会 3回
広報活動	広報誌「かずさのみち」9月、3月 年2回発行
部会活動	
① 総務部会	地区社協事業部門のバックアップ。 ・事務局運営と財源の確保 ・人材育成事業の開催 秋の演奏会 10月20日（日） 福祉のつどい 11月17日（日） ・理事会、部会連絡会及び役員研修会等の招集開催 ・福祉バザー実施：11月3日（日） コミセン文化祭にて ・「通いの場」の補助金の申請作業等の取りまとめと支援
② 直接支援部会	住民相互の助け合い活動の充実・強化（直接支援者の募集等） 住民の日常生活上の困りごとなどの相談（出張相談会等）を充実・拡大。
③ 見守り支援部会	孤独な高齢者・障がい者が安心して生活できるよう定期訪問を実施。
④ 児童支援部会	生活上の問題点を把握し、関係する援助組織へ情報提供を実施。 子育て中の親子が自由に参加し、相互に交流が図れる場の提供 子育て相談支援と情報の提供。 (子育て広場・すまいる・広場のびのび)
⑤ 高齢者支援部会	地域高齢者のコミュニケーションを図り、健康増進と生きがい造りを推進すると共に地域での孤立化を防止。 (ふれあいサロン・憩いの広場)
⑥ 障がい者支援部会	障がい者が健常者と共に、バリアフリースポーツ・ミニコンサート、野外体験等を通じ、心と体の健康維持・向上のための支援活動の実施。
⑦ 小域福祉ネット部会	小学校区ごとに、子どもの見守りや防犯・防災活動を推進し、安心・安全な街づくりに取り組む。

2019年度 ちはら台地区社会福祉協議会 部会別活動計画

総務部会

部会名	総務部会	部会長	金子 隆由	会員数	7名
部会目標	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉活動拠点（事務所）の運営と財源の確保。 ・部門間の活動情報の共有化による連携の強化と福祉サービスの更なる向上 ・各事業部門のサポート 				
取組事業	<p>各部門定例会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定時総会 2020年4月予定 ・理事会 年3回予定 ・部会連絡会議 年4回予定 ・総務部会 毎月1回 年12回予定 ・各会議の議事録の作成 <p>イベント等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋の演奏会 10月20日（日）開催予定 ・福祉バザーの開催 11月3日（日）コミセン文化祭会場にて開催予定 ・福祉のつどい 11月17日（日）開催予定 ・災害支援ボランティア避難訓練 2020年2月9日（土）開催予定 ・役員等1日研修会 2020年3月7日（土）実施予定 <p>各部門の調停業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「通いの場」のサポート事業の推進 ・各部門の予算確保と決算の確認 <p>広報誌「かづさのみち」作成発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋号9月、春号3月の年2回の発行 				

直接支援部会

部会名	直接支援部会	部会長名	鈴木 俊江	部会員数	44名		
部会目標	<ul style="list-style-type: none"> ・相談者・利用者の日常の困りごとを傾聴し、支援者とともにに対応する。 ・「福祉の総合相談窓口」を開催する。（毎月第3土曜日） ・「たすけあい隊」の案内をサロンや茶話会で行う。 ・直接支援者（ボランティア）の募集をするとともに、講習会・研修会なども行う。 ・地区外の講習会・研修会などに参加する。 						
取組事業	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">①相談・直接支援受付窓口</td> <td style="width: 50%;">②直接支援</td> </tr> </table>					①相談・直接支援受付窓口	②直接支援
①相談・直接支援受付窓口	②直接支援						
事業名	たすけあい隊受付窓口						
責任者	立石裕子						
実施会場	窓口（地区社協事務局内）						
事業内容	<p>受付窓口：相談支援は、利用者からの相談内容を聞き取り、直接支援たすけあい隊や関係機関等を紹介する。</p> <p>直接支援は利用者のニーズに対応し、支援者と結ぶコーディネイトをする。</p>						
年間予定	<p>奇数月 第4火曜日 年6回</p> <p>窓口担当者会議</p> <p>地区外研修会などへ参加</p>						
	<p>年間予定</p> <p>年2回</p> <p>たすけあい隊ボランティア会議</p> <p>（講習会または研修会含む）</p>						

児童支援部会

部会名	児童支援部会	部会長名	河本 千鶴代	部会員数	41名
部会目標	①子育て中の親子が自由に参加し、相互に交流をはかれる場の提供 ②子育て相談支援並びに情報の提供				
取組事業	①親子交流、集いの場の提供 ②子育て相談窓口支援、情報提供				
事業名	子育て広場		事業名	すまいる	
責任者	高橋 葵		責任者	河本 千鶴代	
実施会場	ちはら台コミュニティセンター 2階会議室・他		実施会場	ちはら台コミュニティセンター 2階会議室	
事業内容	①『子育て広場』の年間活動計画策定と円滑な運営(企画型) ②親子交流の場の提供と子育て相談窓口支援		事業内容	①『すまいる』の年間活動計画策定と円滑な運営 ②親子集いの場の提供と子育て支援情報の提供	
年間予定	①『子育て広場』開催 毎月 第2木曜日 10時～11時30分 10回開催予定 ②定例部会・・毎月開催		年間予定	①『すまいる』開催 毎月 第2・4月曜日 10時～11時30分 ②定例部会・・奇数月開催 23回開催予定	
事業名	広場のびのび				
責任者	西本 千代				
実施会場	ちはら台コミュニティセンター 2階会議室				
事業内容	①『広場のびのび』の年間活動計画策定と円滑な運営 ②親子交流の場の提供と子育て相談窓口支援				
年間予定	『広場のびのび』開催 毎月 第1・3月曜日 10時～11時30分 19回開催予定				

【3事業合同行事】

『クリスマス会』

- ・12月子育て広場にて開催予定、あすみ吹奏楽団の演奏とプレゼント渡し

『夏のお楽しみ会』

- ・7月影絵劇団「かしの樹」による上映会開催予定

高齢者支援部会

部会名	高齢者支援部会	部会長名	秋山 廣志	部会員数	42 名
部会目標	地域高齢者のコミュニケーションを図り、健康増進と生きがい造りを推進するとともに、地域での孤立化を防止する。				
取組事業	①食事会		②茶話会		
事業名	ふれあいサロン（食事会）		事業名	憩いの広場（茶話会）	
責任者	柏原 裕子		責任者	若林 弘子	
実施会場	コミセン第1、2会議室		実施会場	コミセン第1、2会議室 視聴覚室	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・談話、食事会、誕生日会 ・各種レクリエーション ・野外交流会 		事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・談話、茶話会 ・カラオケ交流会 ・ゲーム 	
年間予定	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第3木曜日（除8月&1月） ・野外交流会 ・健康相談・健康体操 ・クリスマス会 		年間予定	<ul style="list-style-type: none"> ・原則毎月第1木曜日 ・12月 クリスマス会 	

見守り支援部会

部会名	見守り支援部会	部会長	小松 範人	部会員数	26 名
部会目標	<ul style="list-style-type: none"> ・孤独な高齢者及び障がい者が安心して生活出来るように定期的に訪問する。 ・生活上の問題点を把握し、関係する援助組織へ情報提供する。 ・見守り対象者を30名に拡げる 				
取組事業	見守り支援				
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 安心訪問員活動養成講座 ② 安心訪問員による見守り支援活動の継続と対象者の発掘 ③ 部内会議： 各月1回開催（年10回） <ul style="list-style-type: none"> ・見守り対象候補者の検討、見守り結果報告と情報交換を行う ④ 安心訪問員の確保と学習会を開催しスキルアップを図る ⑤ 小域福祉ネット（自治会）との情報交換、協働活動を進める ⑥ 直接支援部会及び民生委員との相互の情報提供を行う ⑦ その他、福祉関係諸団体との相互の情報提供を行う ⑧ 通いの場への訪問 				

障がい者支援部会

部会名	障がい者支援部会	部会長	樋口 誠一郎	会員数	18名						
部会目標	障がい者と健常者が一同に集い、バリアフリースポーツ、ミニライブコンサート、野外活動を通じて、障がい者の心と体の健康維持・向上を図る。ふれあいコンサートを一般健常者と障がい者の交流の場とし、理解を一層進める。さらに、活動の推進により障がい者が運営の主体となるよう行動を支援する										
取組事業	<p>① 部会会議 毎月、原則第1土曜日 13:00~ コミセン第4会議室 11回開催 年間活動計画の実施案検討、準備その他について審議し具体化する。</p> <table border="1"> <tr> <td>② 虹の会 責任者：根岸 茂 会場：コミセン第1～3会議室 ・5回実施：6月23日、9月29日、11月17日、1月26日、2月23日(ふれコン) バリアフリースポーツで体を動かし、汗を流し、ミニライブコンサートで和やかな時間を過ごし心と体の健康増進を図る。交流会で相互に語り合い、活動の進化、多様化などの具体化をはかる。</td><td>③ ちはら台ボッチャクラブ 責任者：門脇 倭雄 会場：コミセン第1～2会議室 6月23日、11月17日 9:30~11:30 ボッチャは全世代が共にプレイできる最適のスポーツである。場は参加者の練習の場であり、体と心を動かし健康増進を図り、かつ相互の交流を進める。市原市事業「通いの場」でボッチャ指導を進める。セット用具利用促進を図る。</td></tr> <tr> <td>④ 野外体験会 責任者：佐久間 美恵子 大網海岸、稻毛海浜公園 実施予定時期；7月、10月 障がい者が自然の中へ一步足を踏み込み、心で感じることが求められている。野外用車いすを利用し海岸で散歩、簡単な海水浴などを体験することにより、心と体を豊かにする。その支援を当部会が行う。</td><td>⑤ バリアフリースポーツを楽しむ 責任者：樋口 誠一郎 コミセン体育室 ・5月26日、7月14日、10月20日 障害児童がボッチャ、バスケット、フーセンバレー、バドミントン、卓球、自家製紙飛行機を飛ばすなど存分に、大汗をかいてプレイし楽しむ場とする。保護者の情報交換の場として生かす。</td></tr> <tr> <td>⑥ 車イス利用者映画会 責任者：益山 祥治 コミセン視聴覚室 年4回開催 5月21日、7月6日、10月27日 2月25日：画像芸術を通じて広い世界と触れ合い、心の豊かさを養成する。</td><td></td></tr> </table>					② 虹の会 責任者：根岸 茂 会場：コミセン第1～3会議室 ・5回実施：6月23日、9月29日、11月17日、1月26日、2月23日(ふれコン) バリアフリースポーツで体を動かし、汗を流し、ミニライブコンサートで和やかな時間を過ごし心と体の健康増進を図る。交流会で相互に語り合い、活動の進化、多様化などの具体化をはかる。	③ ちはら台ボッチャクラブ 責任者：門脇 倭雄 会場：コミセン第1～2会議室 6月23日、11月17日 9:30~11:30 ボッチャは全世代が共にプレイできる最適のスポーツである。場は参加者の練習の場であり、体と心を動かし健康増進を図り、かつ相互の交流を進める。市原市事業「通いの場」でボッチャ指導を進める。セット用具利用促進を図る。	④ 野外体験会 責任者：佐久間 美恵子 大網海岸、稻毛海浜公園 実施予定時期；7月、10月 障がい者が自然の中へ一步足を踏み込み、心で感じることが求められている。野外用車いすを利用し海岸で散歩、簡単な海水浴などを体験することにより、心と体を豊かにする。その支援を当部会が行う。	⑤ バリアフリースポーツを楽しむ 責任者：樋口 誠一郎 コミセン体育室 ・5月26日、7月14日、10月20日 障害児童がボッチャ、バスケット、フーセンバレー、バドミントン、卓球、自家製紙飛行機を飛ばすなど存分に、大汗をかいてプレイし楽しむ場とする。保護者の情報交換の場として生かす。	⑥ 車イス利用者映画会 責任者：益山 祥治 コミセン視聴覚室 年4回開催 5月21日、7月6日、10月27日 2月25日：画像芸術を通じて広い世界と触れ合い、心の豊かさを養成する。	
② 虹の会 責任者：根岸 茂 会場：コミセン第1～3会議室 ・5回実施：6月23日、9月29日、11月17日、1月26日、2月23日(ふれコン) バリアフリースポーツで体を動かし、汗を流し、ミニライブコンサートで和やかな時間を過ごし心と体の健康増進を図る。交流会で相互に語り合い、活動の進化、多様化などの具体化をはかる。	③ ちはら台ボッチャクラブ 責任者：門脇 倭雄 会場：コミセン第1～2会議室 6月23日、11月17日 9:30~11:30 ボッチャは全世代が共にプレイできる最適のスポーツである。場は参加者の練習の場であり、体と心を動かし健康増進を図り、かつ相互の交流を進める。市原市事業「通いの場」でボッチャ指導を進める。セット用具利用促進を図る。										
④ 野外体験会 責任者：佐久間 美恵子 大網海岸、稻毛海浜公園 実施予定時期；7月、10月 障がい者が自然の中へ一步足を踏み込み、心で感じることが求められている。野外用車いすを利用し海岸で散歩、簡単な海水浴などを体験することにより、心と体を豊かにする。その支援を当部会が行う。	⑤ バリアフリースポーツを楽しむ 責任者：樋口 誠一郎 コミセン体育室 ・5月26日、7月14日、10月20日 障害児童がボッチャ、バスケット、フーセンバレー、バドミントン、卓球、自家製紙飛行機を飛ばすなど存分に、大汗をかいてプレイし楽しむ場とする。保護者の情報交換の場として生かす。										
⑥ 車イス利用者映画会 責任者：益山 祥治 コミセン視聴覚室 年4回開催 5月21日、7月6日、10月27日 2月25日：画像芸術を通じて広い世界と触れ合い、心の豊かさを養成する。											

小城福祉ネット部会

部会名	小城福祉ネット部会	部会長	古沢 裕之	会員数	88名
部会目標	'市原市地域福祉計画' や '市原市地域福祉活動計画' が目標とする、地域住民の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指すため、地区社協と連携・協働しながら小学校区単位において住民の日常生活を支える視点に基づく地域福祉活動の推進に努める。				
取組事業	<p>(1) 子どもの安全・安心を守る活動の推進（あいさつ運動の促進など） (2) 地域の安全を守る活動の推進 ・地区防災計画策定に協力 ・防犯パトロール（わんわんパトロールの促進）</p>				